

認知症の人と家族を地域で支える！ 認知症支援対策の推進（埼玉県川越市）

- 認知症に関する正しい知識の普及・周知
- 認知症の人の介護者への支援
- 現場の声を反映した「認知症支援について検討する会」での施策の検討



認知症の人・家族

正しい知識の普及・周囲の理解の促進

- パンフレット「みんなで支えよう 大切な人」の作成・配布
- 広報川越での年間を通したコラム記事の掲載
- 認知症サポーター養成講座の開催
- 介護マーク貸出事業（H24.6月実施）

つながり

認知症の人・家族に対する継続した支援

- 認知症家族介護教室
- 認知症家族介護教室のフォローアップ事業（オレンジカフェ）
- ★ 認知症相談会



★

「認知症支援について検討する会」による施策の検討
（市・地域包括支援センター・その他関係機関）

地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

① 区町村名	川越市
② 人口（※1）	347,010人（平成25年4月1日現在）（ ）
③ 高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上 22.64%（78,559人）（ ） 75歳以上 9.13%（31,673人）
④ 取組の概要	「認知症施策」の取り組みについて 家族介護支援事業として、認知症支援に関する各事業を市高齢者いきがい課・地域包括支援センターにおいて連携し、実施。
⑤ 取組の特徴	各事業の実施について、つながりを持たせ、事業展開を図っている。
⑥ 開始年度	平成20年度
⑦ 取組のこれまでの経緯	H20 認知症サポーター養成講座開始 H23 認知症家族介護教室（試行） H24 介護マーク貸出事業 認知症家族介護教室及びフォローアップ事業（オレンジカフェ） 市民後見人養成事業
⑧ 主な利用者と人数	認知症の人の介護者、一般市民 認知症サポーター養成講座受講者数 894人（25回） 家族介護教室参加者延数 377人（H24 フォローアップ教室としての認知症カフェ（オレンジカフェ）含む）
⑨ 組の実施主体及び関連する団体・組織	各地域包括支援センター、市高齢者いきがい課、川越市社会福祉協議会、認知症疾患医療センター（毛呂病院） その他関係機関
⑩市区町村の関与（支援等）（※2）	地域包括支援センターへの業務委託料（認知症施策関連） 664千円（H24） 市民後見人養成についての委託料（川越市社会福祉協議会） 4,312千円（H24）
⑪国・都道府県の関与（支援等）（※3）	市民後見人養成事業についての補助金（介護保険事業費補助金） 4,312千円
⑫取組の課題	各事業の周知及び事業内容、連携の充実 医療との連携
⑬今後の取組予定	今年度新規の取り組みとして、現場の声を反映させた「認知症支援について検討する会」の立ち上げ、認知症相談会の開催、住民への周知（広報コラム）等
⑭その他	
⑮担当部署及び連絡先	川越市福祉部高齢者いきがい課 地域包括担当 ☎049-224-5809（直通）

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。